

第6回教育支援コーディネーター・フォーラム(報告②)

第1部 教育支援コーディネーターと企業・団体との交流 (10時15分から12時30分)

□オープニング□ 10:15~10:45

(1) 主催者あいさつ



ネットワーク協議会 会長
庄司貞夫 (東京都教育庁次長)



ネットワーク協議会 副会長
杉江和男 (経済同友会「学校と
経営者の交流活動推進委員会」
委員長)

キャリア教育の推進には、実社会で活躍されている企業・大学・NPO等との連携・協力が欠かせません。学校との橋渡し役であるコーディネーターの重要性もますます高まっております。

学んだことが将来どのように役に立つか、働くことが社会に貢献することであり自分の幸せにつながることを、自分の目で見える機会を与えれば、子供達は自ら学ぶ意欲を高めると信じています。

(2) オープニングメッセージ

○「ネットワークがあつてよかった! つながった! 実現した!」
水木優香さん(文京区立駒本小学校地域コーディネーター、
コーディネーター育成企画委員)
今平倫子さん(株式会社ワコールツボミスクール)

○情報交換に先立って
生重幸恵さん(NPO法人スクール・アドバイス・ネットワーク理事長、
第6期中央教育審議会委員、コーディネーター育成企画委員)



都庁での開催は3年目、今日の出会ひの中で、子供たちがより豊かに学べる環境づくりを、一緒にすすめてまいります。

(水木さん) この後の交流では、教科との連動性を踏まえ資料を集め、子供たちに有効な学びを提供するため、大人と一緒に知恵を出し合ひましょう。
(今平さん) こちらのパネルのように、コーディネーターが、養護教諭、校長先生にご提案いただき、PTA や学校保健委員会などを通じて、スムーズにプログラムの開催が実現することもあります。今回の駒本小学校でもこの形で実施となりました。



香月よう子さん(フリーアナウンサー・コーディネーター育成企画委員)による司会進行

〔第一部オープニングの感想〕

・[出展団体] 具体的な事例を紹介していただき、とてもわかりやすかった。
・[コーディネーター] 今回のオープニングメッセージは大変良かったと思います。特に「ネットワークがあつてよかった! つながった! 実現した!」は、(中略) 分かりやすく説明頂き、現場に帰って学校、保護者会へのつなぎ渡しが出来るのではと思い、大変参考になりました。



ネットワーク協議会教育支援コーディネーター部会・コーディネーター育成企画委員の面々